

17原機(濃)017
平成17年11月14日

岐阜県環境局長
猿渡 要司 殿

独立行政法人
日本原子力研究開発機構
東濃地科学センター
所長 大澤 正秀

試験放流中における水質測定結果について(報告)

平成17年11月8日より開始した研究坑道掘削工事における試験放流中の水質測定結果につきまして、下記のとおり報告いたします。

記

1. 試験放流について

(1) 試験実施期間

平成17年11月8日10時25分～平成17年11月14日9時00分

(2) 総試験放流量

1,677 m³

2. 水質測定について

(1) 報告対象測定

平成17年11月8日12時から平成17年11月13日12時までの毎日2回、0時及び12時に測定、計11回分

(2) 測定実施者

東濃地科学センター

(3) 対象水及び測定箇所

- ・研究坑道掘削工事に伴う排水処理前の原水(別紙-1)
- ・排水処理後の排水(別紙-1)
- ・放流先河川水(別紙-1 、 、)

(4) 測定項目

2項目(フッ素、ホウ素)

(5) 測定方法

(排出水)

環境省告示「排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法」に準じて、フッ素は、イオンクロマトグラフ法、ホウ素は、ICP 発光分光分析法を用いて実施しました。

(研究坑道掘削工事に伴う湧水及び放流先河川)

環境庁告示「地下水の水質汚濁に係る環境基準」に準じて、フッ素はイオンクロマトグラフ法、ホウ素は ICP 発光分光分析法を用いて実施しました。

3. 測定結果について

測定結果については、上記2(3)の から の対象水場所別に別紙 - 2 に示します。

以 上